

理研シンポジウム

第21回「トライボコーティングの現状と将来」



趣 旨：トライボコーティング技術は、トライボロジーとファブリケーションとを融合させ、重要な高機能ものづくり技術の一つとして、近年大きく注目されてきています。こうした先見性からトライボコーティング技術研究会を発足された、故 岩木 正哉 博士の偉業を讃え、遺志を継ぐ技術者・研究者の業績を表彰する岩木トライボコーティングネットワークアワード（岩木賞）が平成23年度より一般社団法人未来生産システム学協会に継承されました。本シンポジウムでは今回、第11回目となる岩木賞の受賞業績から、「脱真空回転霧化式二流体スプレー法を用いた三次元スタック構造半導体デバイスへのコンフォーマル成膜技術」（愛知工業大学 清家 善之氏）、「高機能成膜を実現させるアーク抑制型 HiPIMS 電源の開発」（東京電子株式会社 黒岩 雅英氏）、「コールドスプレー法の基礎研究と適用事例の開発」（信州大学 榎 和彦 氏）の記念講演ほか、会員法人によるトライボコーティング関連技術の最新情報を提供し、様々な分野の技術者が相互に交流することによって新しい価値を生み出していきたいと思ひます。

日 時：平成31年2月22日（金） 10:00～17:20（交流会 17:30～19:30）

会 場：特定国立研究開発法人 理化学研究所 和光研究所 鈴木梅太郎記念ホール

主 催：トライボコーティング技術研究会

特定国立研究開発法人 理化学研究所 大森素形材工学研究室

共 催：地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター

後 援：一般社団法人未来生産システム学協会（N P S）

協 賛：日本トライボロジー学会，表面技術協会，日本熱処理技術協会，日本金属学会，日本表面科学会，日本材料試験技術協会，日本機械学会，日本塑性加工学会，精密工学会，日本鉄鋼協会，応用物理学会，日本真空学会，AMPI ドライコーティング研究会，砥粒加工学会

定 員：200名（定員になり次第締め切らせて頂きます）

参加費：シンポジウム（テキスト代） 6,000円 交流会 3,000円

問合先：特定国立研究開発法人 理化学研究所 大森素形材工学研究室 内

トライボコーティング技術研究会 シンポジウム事務局

金 允智 宛 tribo@tribocoati.st TEL:03-5918-7613 FAX:03-5918-7624

URL <https://www.sites.google.com/site/tribocoating/>

プログラム（案）

10:00 - 10:10	開会の挨拶 大森 整 会長
10:10 - 11:00	第11回岩木賞贈呈 審査経過説明：審査委員長 岩木賞贈呈・総評：藤井 進 氏（NPS表彰顕彰部門長、神戸大学名誉教授） 受賞者挨拶
11:00 - 12:20	記念講演1（岩木賞優秀賞・事業賞） 愛知工業大学 清家 善之 氏 「脱真空回転霧化式二流体スプレー法を用いた三次元スタック構造半導体デバイスへのコンフォーマル成膜技術」
12:20 - 13:20	－ 休憩・昼食（60分）－
13:20 - 14:20	記念講演2（岩木賞奨励賞） 東京電子株式会社 黒岩 雅英 氏 「高機能成膜を実現させるアーク抑制型 HiPIMS 電源の開発」
14:20 - 15:20	記念講演3（岩木賞特別賞） 信州大学 榑 和彦 氏 「コールドスプレー法の基礎研究と適用事例の開発」
15:20 - 15:40	－ 休憩（20分）－
15:40 - 16:10	会員講演1 株式会社エンハンストマテリアル 岩元 哲志 氏 「PVD用薄膜材料およびEifeler社PVD装置最新動向」
16:10 - 16:40	会員講演2 東京都立産業技術研究センター 表面・化学技術グループ 徳田 祐樹 氏 「塩素含有DLC膜の摩擦摩耗特性に関する研究」
16:40 - 17:10	会員講演3 理化学研究所 開拓研究本部 前田バイオ工学研究室 細川 和生 氏 「マイクロ流体チップを用いたがんマーカー物質の検出」
17:10 - 17:20	閉会の挨拶 熊谷 泰 副会長
17:30 - 19:30	岩木賞受賞パーティー・交流会

----- ✕ キリトリ -----

第21回「トライボコーティングの現状と将来」シンポジウム（平成31年2月22日）参加申込書 トライボコーティング技術研究会事務局（ tribo@tribocoati.st ） 事前申込締切日：平成31年2月15日 FAX 03-5918-7624（理化学研究所 大森素形材工学研究室内） 平成 年 月 日				
氏名1（ふりがな）	所属	シンポジウム (6,000円)	交流会 (3,000円)	小計 円
氏名2（ふりがな）	所属	シンポジウム (6,000円)	交流会 (3,000円)	小計 円
氏名3（ふりがな）	所属	シンポジウム (6,000円)	交流会 (3,000円)	小計 円
会社名 住所	TEL FAX	E-mail	合計金額 円	
注）参加費用は当日受付にてお支払ください。				